

第26期・第3回「第1部会総合ジェンダー分科会」議事録

日 時：令和7（2025）年1月26日（日）11:00～12:00

参加者：岩井紀子、臼井恵美子、島岡まな、嶋田洋徳、芳賀満、原田範行、野口晴子、三尾裕子、小島優子、二神枝保、三成美保、窪田幸子

場 所：オンライン会議

議事録：芳賀満、臼井恵美子

議事録

- （1） 前回議事要旨の確認
異議なく承認された。

- （2） 提言「社会と学術界におけるジェンダー平等・公正の実現を目指して—2030 年に向けた課題—」を発出するにあたっての本分科会の参画と「意思の表出の申出書」について

科学者委員会ジェンダー・エクイティ分科会が中心となりダイバーシティ関連分科会と共同で、提言「社会と学術界におけるジェンダー平等・公正の実現を目指して—2030 年に向けた課題—」を発出すると島岡委員から説明があった。これに第1部会総合ジェンダー分科会も参画するかが諮られた。参画することが決定され、「意思の表出の申出書」に分科会として名を連ねることとした。

- （3） 提言「社会と学術界におけるジェンダー平等・公正の実現を目指して—2030 年に向けた課題—」の内容の検討

提言「社会と学術界におけるジェンダー平等・公正の実現を目指して—2030 年に向けた課題—」の現状の内容について島岡委員から説明があった。諸々意見交換を行い、提言の改訂を図った。

- （4） その他

三尾委員長から、①比較政治分科会及びジェンダー法分科会が女性の政治参画に関する意思の表出をする申出書を日本学術会議事務局に提出した、②日本学術会議総合ジェンダー分科会の活動目標と関連の深いタイトルラインについての勉強会が開催される、以上に係わる情報共有があった。